

北欧ディストピア小説『水の継承者 ノリア』

著者エンミ・イタランタさんが来日！

トークショー、サイン会、お茶会など書店や東京国際ブックフェアでイベント多数！

株式会社 西村書店（東京都千代田区、代表取締役 西村正徳）から絶賛発売中のディストピア小説『水の継承者 ノリア』の著者エンミ・イタランタさんが来日します。イタランタさんは、2017年のワールドコン（世界 SF 大会）の開催国フィンランドの小説家です。9月25日の東京国際ブックフェアでのトーク・ショーを皮切りに、多くのイベントに参加の予定です。



■商品情報■ 『水の継承者ノリア』 著／エンミ・イタランタ 訳／末延弘子

本体 1500 円+ 税／四六判／並製／ 304 ページ／ISBN：978-4-89013-738-1

関連リンク先 <http://www.nishimurashoten.co.jp/book/archives/5444>

※英国で発売された次回作『織られた町』（仮題）は2017年、秋頃小社から発売予定！

本書のヒロインであるノリアは“茶人”の娘。資源が枯渇し、水を隠した者は罰せられるという管理社会で、泉を守り、茶人として生き抜いていかなければなりません。なぜ、「未来の北欧+水+茶道」という不思議な設定の SF が生まれたのでしょうか。このデビュー作で著者が描き出したかったものとは？ 英語版はフィリップ・K・ディック賞やアーサー・C・クラーク賞にノミネートされています。

イベントも多数予定されており、ぜひご参加、取材をお願いします。

■各種イベント予定■

◆2016年9月25日（日）

14:30-15:30

東京国際ブックフェアイベント『水の継承者ノリア』の著者が語るフィンランド文学

場所：東京ビッグサイト 出展社による特別セミナー会場にて

対談：末延弘子 氏（翻訳家）

主催：フィンランドセンター 協力：西村書店

内容：エンミ・イタランタさんが育ったフィンランドについて、そして自作やフィンランド文学について、翻訳者の末延弘子さんとともに語ります。ブックフェアの会場内、フィンランドセンターのブースでは、本をお買い上げの方に、エンミ・イタランタさんのサイン会も実施します。

◆2016年9月28日(水)

14:00-16:00

水の継承者ノリア 物語のあるお茶会

場所：栗平・星霜軒(せいそうけん)

主催：西村書店 協力：裏千家 準教授 吉森宗浩氏、松浦ひかり氏

内容：【10名様ご招待】『水の継承者ノリア』の著者イタランタさんを囲んで「物語のあるお茶会」を開催します。近未来の北欧で茶人として生きる少女ノリアの世界観を、水と茶と菓子、道具などのしつらいで表現します。著者と交流しながら作品世界を味わいませんか？日本の茶道を気軽に体験できます。

■申込みはこちらから。【著者来日イベントご招待】応募フォーム ↓(締め切りは9月18日まで)

<https://ws.formzu.net/fgen/S393953/>

◆2016年9月29日(木)

19:00-20:30

北欧のディストピア小説『水の継承者ノリア』

著者来日トークイベント

場所：ジュンク堂書店池袋本店 4階喫茶コーナーにて

※入場料1000円(ドリンク付き)事前の予約が必要です。

同店1F サービスコーナーもしくは電話03-5956-6111へ

対談：SF&ファンタジー評論家 小谷真理氏

主催：ジュンク堂書店 協力：西村書店

内容：フィンランドのディストピア小説『水の継承者ノリア』をはじめ、世界のSFについてSF&ファンタジー評論家の小谷真理さんと縦横無尽に語り合います。

■予約・詳細はこちらから ↓

http://honto.jp/store/news/detail_041000019762.html?shgcd=HB300



著者 エンミ・イタランタ (Emmi Itäranta)

フィンランドの作家、コラムニスト。デビュー作『水の継承者ノリア』(2012年)はフィンランド語と英語の両方で執筆し、若手作家に贈られるカレヴィ・ヤンッティ賞、フィンランドの大手出版社であるテオス社ファンタジー・SF小説大賞を受賞。フィリップ・K・ディック賞、アーサー・C・クラーク賞にもノミネートされた。

●本リリースに関するお問合せ先

株式会社 西村書店(営業担当：福田/編集 植村) tokyo@nishimurashoten.co.jp

〒102-0071 千代田区富士見2-4-6 tel:03-3239-7671 fax:03-3239-7622